



〒020-0193 岩手県滝沢村滝沢字巣子152-52(住所不要)
岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授
鈴木克明(Katsuaki Suzuki, Ph.D.)
メール: ksuzuki@soft.iwate-pu.ac.jp
電話: 019-694-2670(研究室直通)
ファックス: 019-694-2501(学部事務室)

1999年 11月 10日 (水)

教育情報化推進指導者養成研修
(指導主事等講座)に参加の皆様

「教員研修の進め方」担当講師 鈴木克明
(岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授)
E-mail: ksuzuki@soft.iwate-pu.ac.jp

予習のお願い

前略

研修も5日目を修了され、疲れもたまっていることと拝察します。明日の研修「教員研修の進め方」を担当させていただきます鈴木です。

疲れがたまっているところに、追い討ちをかけるようで恐縮ですが、明日の研修のための予習を次のとおりお願いします。「予習だって？」と驚かされている(少なくともげんがりしている)方は少なくないと思いますが、あえてこの「暴挙」に出ました。何故そうなのか、については、資料を読んでいただければ、ある程度は(賛成するかどうかは別として)ご理解いただけると存じます。どうぞ、おつきあいください。

それでは、明日、お目にかかります。

追伸

予習をしてくるように何度も言い聞かせても、なかなか子どもたちはやってきてくれない(あるいは、研修になかなか協力してくれない参加者に悩まされた)、という経験をされた先生も多いと思いますが、私が、明日、その悩みをもたないで済むようにご協力くだされば幸いです。私からの最初のメッセージは、「これからの研修には、予習を組み入れるべきである。」です。

教育情報化推進指導者養成研修(指導主事等講座)

1999.11.11.(鈴木克明)

「教員研修の進め方」予習用紙

記入者: No. _____ 氏名 _____

1. 必読資料「第3章コンピュータに関する研修の在り方」(CEC発行;鈴木執筆担当)を読
んでの疑問(聞きたいこと・説明して欲しいこと)

2. その他の資料を読んでの疑問(聞きたいこと・説明して欲しいこと)

- 1) 『教育展望』1999.10月号(特集:総合的な学習と情報教育)教育調査研究所発行
- 2) 『IT-Education』第2号 日本文教出版発行
- 3) マルチメディア教材開発養成講座「マルチメディア教材開発の実際」テキスト抜刷

3. 質問以外のコメント(感想・意見など)

必要があれば、裏にお書きください(裏あり・裏なし)
